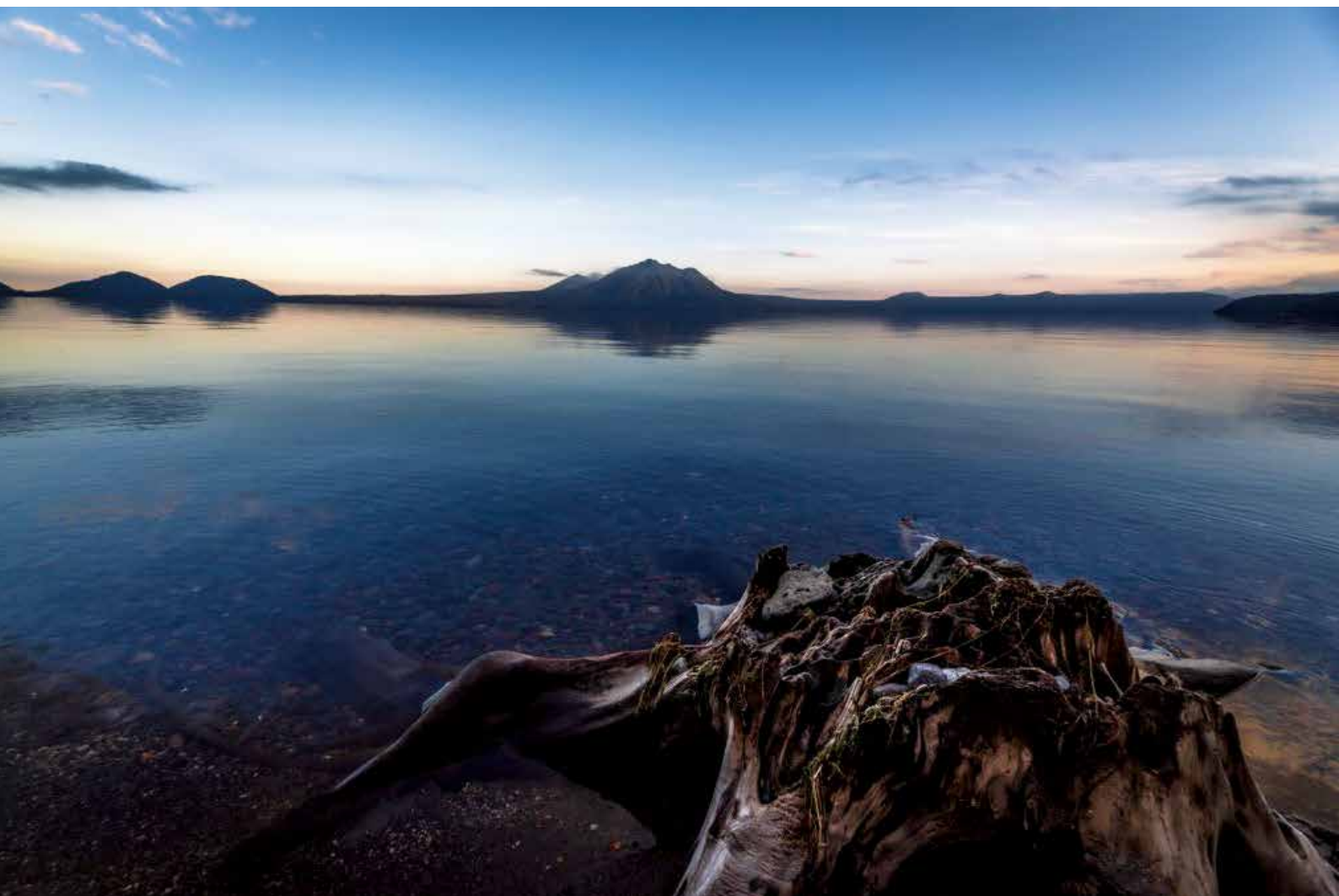


# ちとせ 市議会だより

No.196



「夕暮れ時の支笏湖」(杉村 翔平)

夏の夕暮れ時、波が穏やかな支笏湖で奥の風不死岳と手前の切り株が対峙するようにたたずむ姿に感銘を受けた1枚です。

〈 撮影者のコメント 〉

## 令和4年 第2回(6月) 定例会

### 目次

- 定例会のあらまし、各委員会の開催状況 … 2～4ページ
- 一般質問 …… 5～13ページ
- 議決結果 …… 14ページ
- 政務活動費実績報告 …… 15ページ
- 議会事務局からのお知らせ等 …… 16ページ

# 定

## 例会のあらまし

### ●令和4年度補正予算を可決

#### 令和4年度補正予算

##### ◆一般会計補正予算(第2回)

令和4年第2回定例会は、6月3日から6月16日までの14日間の会期中に開催されました。

この定例会では、令和4年度一般会計補正予算、条例の制定など、報告10件、議案11件が提出されました。

このうち、令和4年度一般会計補正予算1件については、13人の委員で構成する補正予算特別委員会を設置し、審査を付託しました。また、追加議案を除く議案については、関係する常任委員会に審査を付託しました。

その結果、令和4年度補正予算をはじめとする議案については、全て原案のとおり可決しました。

今定例会の主な議案の内容は、次のとおりです。

歳入歳出予算の総額に  
9億8千297万7千円  
を追加

#### 補正予算の内容

- ・ 戸籍総合システム更新事業費 75万5千円
- ・ 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業費 2千369万2千円
- ・ 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業費 6千521万1千円
- ・ コミュニティ助成事業費(町内会備品整備) 250万円
- ・ コミュニティ助成事業費(バリアフリー対応車両整備) 593万7千円

・ 低所得の子育て世帯生活支援特別給付金支給事業費 1億8千392万円

・ 特定教育・保育施設給食食

・ 特定教育・保育施設給食食  
材物価高騰緊急対策事業費 912万円

・ 環境センター管理運営業務

・ 環境センター管理運営業務  
経費 1億2千631万1千円

・ 新規就農者育成総合対策事業

・ 新規就農者育成総合対策事業  
費 422万6千円

・ ちとせ市民応援商品券

・ ちとせ市民応援商品券  
2022発行事業費 5億4千375万円

・ 埋蔵文化財調査業務経費

・ 埋蔵文化財調査業務経費 246万1千円

・ 学校給食食材物価高騰緊急

・ 学校給食食材物価高騰緊急  
対策事業費 1千509万4千円

##### ◆一般会計補正予算(第3回)

歳入歳出予算の総額に  
3千200万円を追加

・ 低所得の子育て世帯生活支援特別給付金支給事業費 3千200万円

### 条例

◆千歳市税条例等の一部を改正する条例の制定

地方税法等の一部改正に伴い、市民税、国定資産税及び都市計画税について所要の改正を行い、並びに新型コロナウイルス感染症等に係る住宅借入金等特別税額控除の特例措置を廃止し、併せて条文の整備を行うために制定。

◆千歳市重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定

医療費の助成の対象とする重度心身障害者の要件に所要の改正を行うために制定。

◆千歳市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定

新型コロナウイルス感染症の影響による保険料の減免対象に所要の改正を行うために制定。

◆千歳市営住宅条例の一部を改正する条例の制定

特定優良賃貸住宅の供給の

促進に関する法律施行規則の一部改正に伴い、引用条文並びにみなし特定公共賃貸住宅の入居者の資格及び選考等に所要の改正を行い、併せて条文の整備を行うために制定。

その他

◆財産の取得

- 学習者用コンピュータ等  
(その1)の取得
- 数量 1式
- 取得予定価格 1億406万円

◆財産の取得

- 学習者用コンピュータ等  
(その2)の取得
- 数量 1式
- 取得予定価格 1億2千408万円

◆財産の取得

- 学習者用コンピュータ等  
(その3)の取得
- 数量 1式
- 取得予定価格 1億1千902万円

◆財産の取得

- 電子黒板等の取得
- 数量 1式
- 取得予定価格 6千175万7千3百円

◆財産の取得

- 避難用車両の取得
- 数量 2台
- 取得予定価格 6千699万円



令和4年5月25日に開催された第98回全国市議会議長会定期総会において、佐々木議員が永年勤続議員表彰を受賞され、第2回定例会1日目の6月3日に山崎議長から表彰状の伝達を行いました。

◎ 議員15年  
佐々木 雅宏 議員



4月～6月  
各委員会の  
活動状況

総務文教  
常任委員会

▼5月13日(金) 13時  
アイヌ施策に関する現地調査を行った。

▼5月27日(金) 10時  
職員採用試験の結果に係る損害賠償等請求控訴事件の概要を含む13件の所管事務調査を報告済みとした。

▼6月6日(月) 13時  
千歳市税条例等の一部を改正する条例の制定についてなど、第2回定例会付託議案6件を原案可決とした。また、千歳駅前広場再整備事業の概要の所管事務調査を報告済みとした。

▼6月15日(水) 本会議終了後  
令和4年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要の所管事務調査を報告済みとした。

厚生環境  
常任委員会

▼5月30日(月) 13時  
令和4年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要を含む10件の所管事務調査を報告済みとした。

▼6月6日(月) 13時  
千歳市重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定についてなど、第2回定例会付託議案2件を原案可決とした。また、新型コロナウイルスのバーコード誤りについての所管事務調査を報告済みとした。

▼6月15日(水) 本会議終了後  
令和4年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要の所管事務調査を報告済みとした。

産業建設  
常任委員会

▼5月31日(火) 13時  
令和3年度観光客人込客数の概要を含む10件の所管事務調査を報告済みとした。

▼6月6日(月) 13時

第2回定例会付託議案の千歳市営住宅条例の一部を改正する条例の制定についてを原案可決とした。また、令和4年度行政視察について協議した。

議会運営  
委員会

▼4月11日(月) 14時  
議会改革について協議した。

▼6月2日(木) 13時

第2回定例会の議事運営について決定し、議会改革について協議した。

▼6月9日(木)

補正予算特別委員会終了後  
第2回定例会2日目の議事運営を決定した。

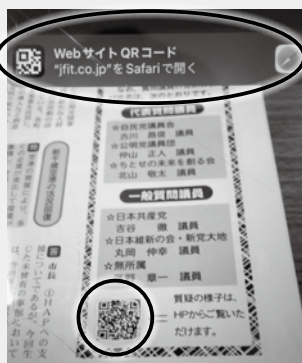
▼6月16日(木) 11時

第2回定例会最終日の議事運営を決定した。

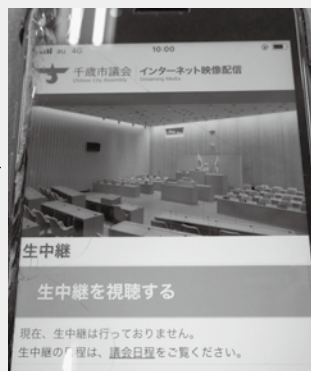
# スマホで議会を見てみよう！

議会だよりでは、各議員の写真右下のQRコードを読み取ることで議会中継ページにアクセスすることができます。議会中継では、文面だけでは難しい各議員の千歳市への想いを感じ取ることができます。QRコードは質問議員ごとに添付していますので、ご覧になりたい議員のQRコードを読み取ってください。

## 会議名で検索したい場合



- ① 196号では、5 ページ右下のQRコードになります。
- ② Webサイトへの案内が表示されますので、タッチしてください。

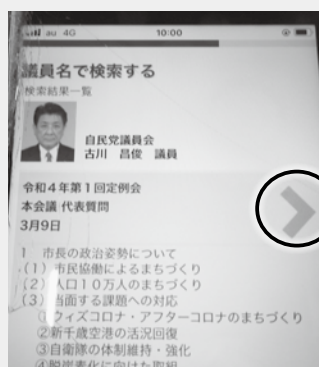


- ③ 議会中継のページでは定例会ごと、各議員ごとに検索できます。

## 議員ごとに検索したい場合



- ① 5 ページ右上の議員の顔写真のQRコードになります。
- ② Webサイトへの案内が表示されますので、タッチしてください。



- ③ 各議員ごとのページにリンクしています。○の部分タッチすると映像がかわります。

上記画像は、iPhone の場合です。

- ① スマートフォンの機種により、操作方法が変わります
  - ・ iPhone の方はカメラを起動し、QRコードをかざしてください。
  - ・ アンドロイド端末の方はQRコードを読み取るアプリを起動してからQRコードをかざしてください。※アンドロイド端末の場合はQRコードを読み取るアプリをダウンロードする必要があります。
- ② QRコードを読み込むと画面上部に議会中継のWebサイトの案内が表示されます。これをタッチしてください。
- ③ 千歳市議会中継のページに変わりますので、気になる質問・疑問を見ることができます。  
※スマートフォンによる視聴においては、パケット通信料定額制の加入契約をしていない場合、通信事業者から高額な料金が請求される場合がありますので、特にご注意ください。

千歳市議会のYouTubeチャンネルがあるのをご存知ですか。3年前から定例会の中継映像をアップしておりますので、これを機会にぜひ登録してください。

# 市政に

## ついでにの質問

今定例会では、6月10日から15日までの4日間一般質問が行われました。

これらの質問の中から、主なものを掲載します。

なお、質問議員の会派および氏名は、次のとおりです。

### 一般質問議員

- ☆日本共産党  
吉谷 徹 議員
- ☆日本維新の会・新党大地  
丸岡 伸幸 議員
- ☆無所属  
落野 章一 議員  
相沢 晶子 議員
- ☆自民党議員会  
渡部謙太郎 議員  
北原 偉男 議員  
山口 康弘 議員  
松倉 美加 議員  
坂野 智 議員
- ☆公明党議員団  
今野 正恵 議員  
宮原 伸哉 議員
- ☆ちとせの未来を創る会  
北山 敬太 議員  
松隈 早織 議員



質疑の様子は、HPからご覧いただけます。



日本共産党  
吉谷 徹 議員

### ホームページの掲載データ削除

**問** オスプレイが予告なく飛来した件で市ホームページを検索しても閲覧できないほか、応援商品券など多くの記事が表示されないことも判明しましたが、情報をきちんと見えるように継続させることが大事ではないか。当初からホームページの動作に不都合が生じる情報量の上限はわかっていたのではないか。それならば、掲載情報の削除まで踏み切る前に、システムの改修や管理機器の買い換え、改修

運用管理者の教育などできることはあったと考えるが、これまでの管理の在り方について市の見解を伺う。

**答** 市ホームページのサイト内検索エンジンについては、サポート業務に関する委託契約で検索対象ページ数の上限が1万ページと把握している。ホームページは、利用する方が使いやすいものであることが重要であり、掲載する必要がなくなった古いデータは削除し、見たい情報に容易にたどりつけることがホームページとしての理想の姿である。そのため、不要なデータは整理し、削除することも必要であると考えていることから、職員に対しても研修等を通じ継続的に周知を図っている。今後もアクセシビリティ

イを向上させ、利用しやすいホームページとなるよう、他の事例を研究するなど、効率的な運用を進めていく。なお、他自治体も同様の管理を行っていると聞いているほか、これまで利用者からの苦情はない。

### サブカルチャー活用

**問** 観光客回復のために手広く、旬を捉えた取組が必要ではないか。最近、ウマ娘というゲームをきっかけに馬・競走馬のブームが到来しており、サブカルチャーを活用した観光、市内誘客を狙った取組を提案したい。本市にはゲームに登場する馬の牧場があり、千歳市出身の声優が起用されるなどの関わりがある

が、①市所在の施設や近隣の行政区への牧場や施設へ馬に関する観光について、市から働きかけや確認を行ったのか。②千歳市出身の声優にちなんだ計画や企業への打診などの状況について伺う。

**答** ①本市には競走馬の生産牧場が所在し優秀な競走馬が多数輩出されていることや、競走馬を擬人化したゲームが人気となり、様々なコンテンツとの提携が話題となっており、当該ゲームに本市出身の声優が出演していることは認識している。市内には一般の方が競走馬を見たり触れたりできる施設はなく、市域をまたぐ生産牧場や市外の体験型公園に対する直接的な働きかけなどは行っていないが、千歳観光連盟では地域連

携DMOとして苫小牧市や安平町などの近隣自治体を対象区域として事業展開しており、競走馬に関連する市外施設との連携を含め、広域的に取り組んでいる。

②これまでも本市に縁のある声優や漫画家などに協力をいただきながら、観光資源等の魅力発信に取り組んできた。現在、市と支笏湖漁業協同組合では本市出身の声優に声の出演を依頼し、支笏湖チップの生感をテーマとした教育用動画の制作を進めており、今後も千歳市に縁のある方々に協力していただきながら本市の魅力を発信し、千歳ファン拡大に向けた取組を継続して進めていく。

### その他の質問

・4月の訓練の砲撃音



日本維新の会・新党大地  
丸岡 伸幸 議員

### 市職員について

**問** ①病気休暇の期間は原則として、連続して90日を超えることはできないとなっているが、今現在90日を超える休暇をとっている職員はいるのか。

②病気休暇の場合は、3か月間であれば全額給与が発生するが、1年以内だとおよそ8割の給与となる。現在、8割の給与と支給を受けている職員はいるのか。  
③懲戒等について、職員の

綱紀公正の保持粛清に努めて市民の皆様から安心され信頼されているが、懲戒処分の内容については、停職の期間、懲戒等の処分など、誰がどのように決めていくのか伺う。

**答** 市長 ①職員の病気休暇の取得期間については、国家公務員と同様に、「負傷又は疾病の療養のため勤務しないことがやむを得ないと認められる必要最小限の期間」としており、病気休暇が連続して90日を超える場合は、長期の療養を要するものとして、原則、休職の手続きをとっていることから、現在、該当する職員はいない。  
②病気やケガにより、休職の発令をされた職員には、公務災害、通勤災害及び結核性

疾患による場合を除き、休職期間が満1年に達するまで、「給料、扶養手当、地域手当、住居手当、期末手当及び寒冷地手当」のそれぞれ100分の80を支給することとしており、現在、2名の職員が8割の給与支給を受けながら、職場復帰に向けて療養に専念している。

③職員の懲戒処分については、任命権者が決定することとしており、処分の決定にあたっては「職員の懲戒処分及び訓告等に関する基準」に基づき、職員の賞罰に関し必要な事項を審査審議する「千歳市賞罰審査委員会」の意見を聴いたうえで、事故の動機や過失の度合い、職員の職責、社会に与える影響などを総合的に判断し、決定している。

今後も職員に対しては、公正な職務の遂行と市民の行政に対する信頼を得られるよう、服務規律の遵守並びに綱紀の厳正な保持に努めていく。

### 給食費について

**問** 小中学校の義務教育の9年間で支払う学校給食費はおよそ50万円に達する。兄弟が多ければその負担は家計を圧迫する。2人兄弟で100万円を超え、3人兄弟では150万円を超える。子育て世代は何らかの支援を願っているのが実情である。そこで、地方創生臨時交付金で、給食費の負担軽減、給食費の一部補助ないし給食費無償化への取組の考えについて伺う。

**答** 教育長 国は、コロナ禍において原油価格や物価高騰等に直面する生活者や事業者を支援することを目的として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を創設し、その中で学校給食の食材費高騰への対策にも活用できることを盛り込んだところである。本市においても、食材費が高騰しており、給食費に不足が生じるおそれがあり、保護者の負担を増やすことなく学校給食を提供するための対応が必要であったことから、今定例会に一般会計補正予算第2回として、「学校給食食材物価高騰緊急対策事業」1,509万4千円を計上し、本日補正予算を可決いただいたところである。



無 所 属  
落野 章一 議員

### 障害者などが読みやすい行政文書

**問** 行政文書の合理的配慮について私は12年前の一般質

問で、高齢者・弱視者・色覚障がい者に対する拡大文字や色に配慮した行政文書の作成に努めて欲しいと質問した。

市長の答弁は、行政文書は市民への情報提供の媒体として重要な役割を担っているものと考えていることから、今後、文字の大きさや配色などに配慮した見やすい文書の作成に努めていくというもので

あった。  
拡大文字や配色への配慮について市の現状はどうか。また、ハザードマップについてはどうか。

**答** 市長 平成28年4月に施行された「障害者差別解消法」により、行政機関などは合理的な配慮を義務付けられている。障がい者に対する合理的配慮では、個々の障がいの特

性や具体的な状況に応じた対応が必要となるため、弱視の方には、点字版・拡大版・音声版・テキストファイル・音声コードなどで対応している。色覚に障がいのある方については、ユニバーサルデザインフォントや配色などに配慮し、主にリーフレットで活用している。図や表を記載する場合には、本文に図や表の

要旨を入れ、本文を読むだけで理解できるよう、説明書きを付けるなどの工夫をしている。高齢者等に送付する文書などは簡潔にし、スペースに余裕があれば文字を大きくすることを心がけている。

ハザードマップについては、内閣府が公表している「水害ハザードマップ作成の手引き」の配慮事項として「ユニ

# 一般質問

バーサルデザインの観点から高齢者や色覚に障がいのある方にも見やすくするため、色の明度差や組み合わせにも配慮する」とされており、令和元年度に作成した現在の防災ハンドブックにおいてもこの手引きを参考とし、同色系を隣り合わせにしないなど見やすさに配慮している。今年度は、防災ハンドブックの更新



## ウィズコロナについて

**問** ①市内小学校において、一律でプール授業を実施しないと決定した経緯について伺う。②本州での運動会の際に熱中症となり、病院に搬送されるなどの報道を聞いた。比較的涼しい時期での事案なので、マスクが一因となっているのではないか。熱中症は、近年国内では年間6万人が熱中症で搬送され、千人を超える人が亡くなっているため、コロナ感染より恐ろしいと感

を予定していることから、改めて検証し、多様な方への見やすさに配慮していく。

## 行政のデジタル化におけるシステム開発の業務委託

**問** 千歳市の行政でもシステム開発はよくあり、大体7桁の予算から時には1千万円を超えることになる。デジタルスキルの専門家は全国的に

不足しており、争奪戦とも言われている。市の職員には情報セキュリティマネジメントの資格やITパスポートの資格を持つている人もいるようだが、システムの開発・導入を

発注する時の契約や入札の仕方について伺う。また、システム開発の調達の過程とコストについて市民に分かりやすくする工夫はあるか伺う。

**答** 市長 システム開発・導入における事業者選定については、受注者の経験・専門性・技術力・企画力・創造性などが重要であることから、プロポーザル方式が有効だと考えており、これにより、高度な技術力と企画開発力が確保できるよう対応していく。

市民への分かりやすい周知については、システムの内容や金額について市のホームページにおいて事業の仕様や予算上限額、選定結果などについて公表しており、今後も市民に分かりやすい情報発信に努めていく。

その他の質問  
・働き方改革のメンタルヘルスや教員の場合について

する。マスク着用に関する各学校、幼稚園などに対する市の見解を伺う。  
**答** 教育長 ①プールに設置されている更衣室では密集が避けられず、利用人数を制限しながら着替えることとなる。このため、準備にこれまでに以上の時間が必要となり、授業で確保できる児童の運動量が減少することなど、授業のねらいを十分達成することができないことが想定され、中止を決定したが、実際にプールを使用して学ぶことは重要であるため、次年度の再開を検討していく。

**市長** ②5月20日に厚生労働省から、また、同月24日には文部科学省から通知があり、これからの季節、気温・湿度や暑さが高まる中で、マスクが必要ない場面では、マスクを外すことを推奨する旨、それぞれ掲げられている。特に就学前の児童については、2歳未満はマスク着用は奨めないこと、2歳以上は他者との距離にかかわらずマスク着用を一律に求めないこととして。市としては、改めて国が示した一般的なマスク着用の取扱と合わせて、子どものマスク着用についても、広く共通理解をもつていただけるよう市民に呼び掛けていく。

## 新型コロナウイルスワクチンについて

**問** ①ファイザー社ワクチンの有害事象1291種類が参議院厚生労働委員会で明らかとなったが、国等からの通知

などがあったか。②ワクチン接種後の遷延症状の治療を受けられる病院は市内にあるか。③ワクチンの添付文書が新しくなり、交互接種の安全性は確認されていないとの文章が付け加えられたとのことだが、国等からの周知はあったか。④厚生労働省の新しいデータによると、3つの年代でワクチン未接種の人の方が2回接種した人よりも陽性率が低くなっているが、ワクチンの4回目接種の今後の進め方について伺う。



自民党議員会  
渡部謙太郎 議員

新学校給食センター  
整備

**問** 令和4年度市政執行方針において、今年度中に整備の方向性を示すとのことであった。今後の検討にあたっては、令和元年に策定した基本構想に縛られない、内容によってはいわばゼロベースからの検討もぜひ行ってほしい、ということをお伝えし、個別内容について伺う。①前定例会で、事業費縮減について答弁があったが、現時点でどのようなものを想定しているの

か。②食物アレルギーへの対応についてはどのように考えているのか。③HACCPの認証を取得し得る設備とするのか。

**答** 教育長 ①事業費の縮減策については、児童生徒数の推計を再精査し、提供食数を見直すことや調理機器のレイアウトの見直しなどにより、

延床面積の削減を中心に建設費の低減について検討を進めている。また、PFI方式などにより、民間事業者に設計から建設までを委ねることで、構造や工法の工夫による建築費の低減も期待できると考えている。②今後策定する基本計画において、食物アレルギーを持つ児童生徒の状況を確認したうえで、対応食数や対応品目などを決定してい

く。③学校給食衛生管理基準ではHACCPの考え方に基づいて行うことが明記されているので、新学校給食センターについても基準に基づき、施設整備を行う。なお、認証の取得については、効果等を踏まえ、よく検討していく。

ウクライナからの  
避難民受入れ

**問** ウクライナからの避難民に対する支援策について伺う。①市営住宅の提供をすでに表明しているが、備品や家具の購入も避難民にとっては負担であり、市としてはどのような支援を行うのか。②避難民支援に対しては、先んじて取り組む企業や団体が出てきており、市としてはどのように連携を図っていくのか。

③医療面や心のケアについて、行政に対して相談がいくことも想定できるが、市としてはどのような支援体制をとっているのか。④就労への支援について、どのような検討を行っているのか。

**答** 市長 ①日本財団や日本国際連合協会北海道本部では、食費や光熱水費などの生活費、家具、日用品等購入費などを支給する制度を設けており、生活に必要な備品等については、これらの制度を活用していた。また、要望も確認しながら、生活物資の提供など、避難された方への支援を申し出ている団体・企業などと連携して対応することとしている。②避難された方や身元保証人の希望を確認しながら、必要な支援が行き届くよ

う支援団体と連携し、取り組んでいく。③医療面などの相談を受けた場合は、保険制度の説明や医療機関の紹介、必要に応じて保健師による保健指導や心の健康相談を行う。また、北海道ではウクライナ出身の相談員を配置していることから、北海道とも連携を図りながら対応していく。④ハローワークでは、出入国在留管理庁が集約した避難民への支援の申し出を行う企業や外国人向けの様々な求人情報を取り扱っていることから、市でも、これらに関して周知するとともに、避難された方の就労希望などの情報について、速やかにハローワーク千歳へ提供することとしており、連携しながら支援を行っていく。



自民党議員会  
北原 偉男 議員

国民保護及び  
避難所の準備状況

**問** 現在の情勢下やウクライナ侵攻など、他の地域で生

起している武力侵攻・戦争は対岸の火事として見ている場合ではない。このレベルの危機管理の状況判断は国が行うものと心得ているが、我が身に置き換えて安全を確保するための準備は必要と感じるが、①市としてはどれほどの危機感を持っているのか。②武力攻撃事態などにおける国民の保護のための措置として

国民保護法が制定されているが、実行動として避難する住民を誰がどこにどのような手段で誘導するかなど準備はされているのか。③避難所開設の準備や訓練状況について伺う。

**答** 市長 ①国民保護計画においては、国が武力攻撃事態等に対する警報の発令や要避難地域、避難先地域などの

避難措置を指示し、市はこれを受けて警報の伝達、避難住民の誘導等を行うなどの役割分担がされている。本市域に對する武力攻撃事態などが生じた場合、市は、国の判断に従い迅速に行動すべきと考えている。②武力攻撃等が発生した場合の避難に関しては、国が、武力攻撃等の位置、規模、状況、その後の攻撃予



定避難所のうち3か所において、避難所開設訓練などが行われたほか、災害時対応マニュアル等の全庁的な確認を行った。今後は、市職員の災害対応能力の向上を目的とした避難所開設訓練の実施も予定しており、避難所の開設や運営を円滑に行うことができるよう各種訓練を実施する。

## 支笏湖における水難事故再発防止

**問** ①令和4年3月29日の支笏湖での水難事故の原因と再発防止に向けた取組について伺う。②観光客や利用者に対しての安全対策はどのような徹底されているのか。

**答** 市長 ①事故原因につ

いては、風が急に強まり、波が高くなったことにより転覆したものとされており、腰に巻くベルト型の救命胴衣を着用していたとのことだが、事故当時は膨らんでおらず、警察は何らかの理由により作動しなかった可能性があったことを指摘している。本市では、更なる適正利用を促すため、

支笏湖ルールを策定し、ホームページでの情報発信に加え、非動力船利用者など、支笏湖を利用する方に注意喚起を促したところである。②環境省などの関係機関や観光事業者では、支笏湖ルールの周知に努めており、各ホームページへの掲出のほか、リーフレットの設置や掲示を行うと

ともに、水辺利用者が見込まれるエリアやボート乗り場などを中心とした啓発活動を行っている。今後も環境省や林野庁などの関係機関と協力し、利用者が安心・安全に支笏湖の自然を楽しめるよう、支笏湖ルールを広く利用者へ周知し、適正な利用についての啓発に努めていく。



自民党議員会  
山口 康弘 議員

## 市営住宅運用の課題

**問** ①入居決定から入居時まで3週間程度かかるが、火災などの緊急の場合、一度入居させて、審査は並行して行うことはできないのか。②給湯設備がない住戸が全体の半数以上あり、設備の差に不公平と感じる入居者もおり、どのように考えているのか。また、公営住宅等長寿命化計画の中で整備できないか伺う。③なかなか抽選に当たらないと

いう声に対して、どのように考えているのか。④民間借上げを含む民間活用について伺う。

**答** 市長 ①事態の緊急性を勘案して、申込時に収入等を口頭で確認し、証明する書類については、入居後の提出とするなど、入居までの期間を可能な限り短縮するよう検討する。②建設年度により給湯設備の設置に差があることや暖房設備が設置されていないことにより、団地別や民間賃貸住宅との間に差が生じており、その解消に向けた検討が必要であると認識している。また、千歳公営住宅等長寿命化計画の見直しを進めており、各団地の課題等を整理し、居住水準の向上など

の改善についても検討する予定であることから、給湯設備が設置されていない住戸への設置を検討する。③多回数落選者や生活保護世帯、母子世帯、障がい者世帯などに抽選番号の加算により、当選確率を上げる優遇措置を講じるなど、安定した住宅供給に努めている。④修繕による維持や居住水準の向上などの改善、建て替えや団地の集約化、用途廃止など総合的な観点で民間活用も含めた供給方式を検討する。

らず、素材がゆえにすぐ曲がってしまう。湿気に弱く保管場所を選び、使い捨てを想定しており効率も悪い。現在、アルミなどの軽くて簡単に設営ができるものもある。避難者への負担の少ない、簡単に設営できる利便性の高い資機材に代えられないか。②機材の選定について、実際に防災体験会での参加者の意見を反映してはどうか所見を伺う。③防災資機材見直しについても効率や費用対効果の高い資機材に見直すなど、今後の整備計画について伺う。

製品が流通していることから、より効率的、効果的な代替品の選定を進めている。②災害に対する意識の高まりや、製品の種類が広がったことから、市民防災講座等の参加者などからの意見も参考として選定を進めたこととされている。③備蓄品については、新たな製品等の動向を注視し、随時検討を行う必要があると考えている。また、整備計画については、今年度見直しを行うことになるが、今後も必要に応じて適切に対応する。

## 災害用資機材の整備

**問** ①段ボールベッドの重さは10キ口を超え、48枚ものパーツを組まなくてはな

**答** 市長 ①現状において組み立て等、操作が容易で繰り返し使用が可能であり、耐久性や安定性の高い

## その他の質問

- ・ 犯罪被害者等への支援対策
- ・ 防犯カメラの利活用



自民党議員会  
松倉 美加 議員

### 自衛隊体制強化

**問** これまでの地道な要望活動により、北海道は陸上自衛隊の訓練道場として認知され新編部隊なども設置されたが、南西有事において仮にロシアがこれに連携して、北方へ脅威を及ぼした場合でもしつかりと抑止する必要があると思う。したがって今一度、訓練道場としての役割だけではなく国防の要として、北海道防衛の増強を考えていただき

たい。将来に亘り国を守り抜く防衛力を構築するためにも、北海道は国防の重要拠点であることを強調し、部隊や人員の増強、装備品等の充実など、環境整備は必要であると考ええる。行政報告では北海道の重要性を改めて強く示していくとあつたが、どのように捉え、今後はどのような内容を要望していくのか伺う。

**答** 市長 北海道は、これまで約70年の長きにわたり、自衛隊との共存共栄のまちづくりを進め、良好な訓練環境を提供し、地域の立場から自衛隊を支えてきたと自負しており、陸上自衛隊の道場として、自衛隊にとって極めて重要な地域であると考えている。また、自

衛隊は、これまで北海道胆振東部地震をはじめとした自然災害や、新型コロナウイルス感染症への対応、さらには鳥インフルエンザ発生時における支援など、様々な形で国民や道民の安心、安全を確保する欠かすことのできない存在となつており、広大な面積を誇る北海道にとつて、全道各地に自衛隊の駐屯地や基地などが所在し、即応性を維持することが、道民の生命と財産を守ることにつながるものと理解している。近年は、喫緊の課題である南西正面への対応や宇宙・電磁波・サイバーといった領域の拡充に重点を置いた部隊配置が行われるとともに、師団・旅団の機動運用化などが進

められているが、一般のロシアによるウクライナ侵攻によつて、不安定な三面の脅威がこれまで以上に懸念される場所であり、これらの脅威に対峙するため、北海道は地政学的に大変重要であること認識している。このことから、これまで要望してきた項目に加えて、一般の国際情勢等も踏まえ、新たな防衛計画の大綱などにおいても、北海道の重要性をしつかりと明記してもらつたよう要望していく。また、自衛隊の人員については、これまで継続して充足率の向上について要望し、改善が図られつつあるが、自衛隊全体の充足率は、約94パーセント程度となつて

おり、いまだ低い状況にある。装備品等についても、古くなったものが更新されない状況が続くと、人員や部隊自体の削減につながりかねないと考えていることから、部隊を運用するうえで、基礎となる装備品の拡充や更新についても、新たに要望することとし、北海道及び本市における自衛隊の体制強化を様々な角度から訴えていく。

### その他の質問

- ・自治体DXとまちづくりの体制づくりと人材育成強化
- ・空港の活性化
- ・中心市街地の活性化
- ・千歳JAL国際マラソンの今後



自民党議員会  
坂野 智 議員

### 資材物価高騰による行政運営の影響

**問** 資源価格の高騰、外国為替市場の20年ぶりの円安

原燃料の高騰、コロナの落ち込みも相まって市民生活に大きな影響が出ている。これらは行政にも多額な影響があると思うが、①施設維持のための光熱費の影響額はどの程度になるのか。②指定管理者の管理料や業務委託料の増額補正への対応はどうなのか。③進捗の広域ゴミ処理施設等への

建設費上昇の影響額はどの程度になるのか。  
**答** 市長 ①燃料費については、今後の価格変動のほか、冷暖房の使用量などにより、予算執行額が変動するため、現時点での影響額を見込むことは困難であるが、電気料金については今年度の予定数量で試算したところ、当初予算に約

5千万円程度の不足を見込んでいる。②指定管理者は5年間の物価変動リスクを考慮したうえで管理運営を行つており、運営に伴うリスクを5年間の期間を通して中で吸収することとしている。また、委託業務などについても、同様に物価変動リスクを勘案のうえ、受託しているものであるが、

今後の物価上昇などにより、履行が困難になつた場合には、協定書などに基つき協議に応じるなど、適切に対応していく。③当初予算においては一定の物価上昇率を見込み措置を行つており、ことから、今年度の公共工事については、上半期の発注率85%の達成に向け発注を進めており、現時点では、

影響は見られないが、物価高騰が長期化した場合、事業実施にも影響を及ぼすことから、市場の動向や国の対応などを注視し、適切に対応していく。

## てん菜減産の 営農への影響

**問** 「砂糖が売れない」国は供給と需要があっていない

として、現行の生産枠を2割程度の減産を示した。本市のてん菜作付農家は61戸、作付面積は725ヘクタールで、2割の減作面積は145ヘクタールとなり深刻な影響を及ぼす。①国が減産を実施した場合の影響など、今後、どのような問題が提起されてくるのか。②生産農家に対する影響は

どのくらいになり、全体ではどの程度の影響額となるのか。③この影響に対する支援について伺う。

とや、作付品目の偏りによる生産性の低下などを想定している。②令和3年度の実績では、てん菜の作付面積は738ヘクタールで販売額は5億5千3百万円となり、2割の減額となると、農家1件当たり約180万円の減、全体では約1億1千万円の影響が出ると考えている。③今年度の作付につ

いて、道央農業協同組合に確認したところ、「720ヘクタールと例年通りの作付を行っている。」とのことであり、現時点においては支援等の検討はしていないが、今後も関係団体や実需者と連携し、糖価調整制度の動向に注視していく。



公明党議員団  
今野 正恵 議員

## 市営住宅の駐車場

**問** 千歳市内にある市営住宅の駐車場は高齢化の影響等により、来客用駐車スペースが増えてきている。駐車場を利用して歩行が困難になり、身体障がい者となつてしまつたなどの理由で駐車場の位置を変更してほしいとの申請があつた場合、来客用駐車スペースを利用して位置の変更を可能にするとか、身体障がい者用の駐車スペースを

増やし、身体障害者手帳をお持ちの方を優先に常時駐車することを認めるなど、これから益々進んでいく高齢化の影響などを考え、体の不自由な方へのきめ細やかな配慮が必要だと強く思うが、これらを見据えた市の所見を伺う。

**答** 市長 今後、高齢化が一層進み、高齢入居者や体の不自由な入居者が増加することが見込まれることに加え、整備した駐車場において、利用者の減少に伴い、空き区画が増えると想定されることから、駐車場を管理している指定管理者や自治会と今後の駐車場の運営方法などについて協議を行い、住戸からの移動距離による区画の配分のみならず、入居者の身体状況などを考慮した割り振りのほか、

身体障がい者用の駐車スペースの増設などについて検討していく。

福祉の向上、子育て世帯の経済的な支援等を目的として、実施しているところである。子ども医療費の無料化については、道内一若いまちで、子育て世帯の多い本市においては、重要な課題であると認識しているが、制度を拡充する場合には、恒久的な財源確保のほか、受療頻度の増加、医療需要の増加による健康保険の負担増など、社会・経済的な影響等を考慮する必要があることから、今後も国への要望を継続し、その動向を注視するとともに、安定的、持続的な支援が可能となるよう、対象年齢や公費負担の範囲などについて、よく研究していく。

## 子ども医療費助成拡充

**問** 安心して子どもを産み、育てられる環境をつくるには医療費助成は大変有り難いものである。恵庭市では、今年度より小学4年生から6年生の通院費も3割から1割負担へと助成を拡充したが、千歳市は、小学1年生から3年生までは2割負担、小学4年生から6年生は3割負担となっている。子育てする千歳市とうたっているなら、近隣他市に先駆けて中学3年生までの医療費を無料化するべきだと強く要望するが、市としての所見を伺うと共にそれ

が難しい場合、段階を追って無料化していくとか、自己負担割合3割を2割または1割にするなどの助成の拡充は検討していけないのか、所見を伺う。

**答** 市長 子ども医療費の助成は、自治体の規模や財政状況に左右されることなく、国の責務において、どこに住んでいても誰もが等しく受けることができる制度として運用されることが望ましいものであり、これまでも全国市長会をはじめ各関係機関を通じて、子ども医療費の無償化について要望してきた。本市においては、子ども・子育て支援事業を積極的に展開しており、子ども医療費助成事業は、子どもの疾病の早期診断・早期治療の促進や、健康増進と



介護予防と健康増進について

問 高齢化率が上昇しながらも健康寿命も延伸していることから、高齢者が生きがいや楽しみを持ちながらできる各種活動の推進や、幅広い世代の検診受診率アップのために、ウォーキング等の運動、健康セミナーやサロンへの参加、健康診断や保健指導受診等、健康の維持増進への活動に対してポイントを付与し、貯まったポイントに応じて換金や商品券、地場産品や施設

利用券等に交換ができるという「健康ポイント事業」を推進してはいかかと考えるが、見解とこの事業の利点と問題点について伺う。

答 市長 若年層をはじめ、普段から健康づくりに関心のない方に興味を持ってもらい、本市の健康寿命の延伸に資する取組として期待される一方で、対象者の範囲やポイント付与の内容は様々であり、効果を明確に示すことも難しいことから慎重な検討が必要であると受け止めています。利点については、近年のスマートフォン等の普及に伴い、より多くの市民がインターネットに気軽につながる環境にあることで、事業の普及が比較的容易にあること、また、インセンティブによる誘

導効果が期待されること。問題点については、アプリの新規開発または活用においても一定程度のランニングコストを要することや、民間事業者によるアプリなどが多数提供されていること、十分なインセンティブを創出するためには、相当の財源が必要になることなどが考えらる。また、スマートフォンを持つていない市民との公平性に対する不満の声が寄せられているなどの課題があると伺っているが、今後、令和5年度に策定する第3次健康づくり計画の中で、多角的に検討していく。

思春期外来について

問 「思春期」は身体的成長が急速に進む時期であること

もに、精神面でも親から自立し、自らの足で歩もうとする大人への移行期である。その過程において多くの悩みや葛藤が生まれ、時には精神的な危機状況に陥り、男女問わず思春期特有の症状や病気が見られることもある。一人一人の身体・精神状態には微妙な違いがあつて、それぞれに合わせた慎重かつ繊細な対応が必要である。①思春期外来に関する相談に対して当市の人員体制と具体的な対応について伺う。②市内における思春期外来の充実についての見解を伺う。

答 市長 ①市の保健師と助産師10名が相談に対応することとしており、「ちとせ版ネウボラ」はスタッフ3名体制で、保健センターで月2回、

市内の子育て支援センターで月3回から4回個別相談を実施している。また、電話相談についても、市の職員が随時対応している。②思春期を専門とした外来があると受診のしやすさにつながると考えられるが、思春期医療や保健に精通している医師や看護師、カウンセラーなど専門スタッフの配置のほか、家庭環境への配慮や教育現場などとの連携が重要になるなど、様々な課題があると考えている。市としては、現在実施しているちとせ版ネウボラや電話等の相談対応により支援を行うとともに、心と体の成長に関する千歳学出前講座や講演会等の実施を通じ、心や体についての知識の普及啓発に取り組む。



地域防災リーダーの育成とあり方

問 ①町内会の組織率が低減した中で、市は町内会を中

心とした地域防災リーダーの育成を進めている。実質的な効果が期待できないと考えるが、市の見解を伺う。②市内には中心市街地や向陽台の一部など、すでに住民の高齢化がかなり進行している地区がある。これらの地区では避難の際に支援を必要とする方、また避難をサポートする地域支援者の総数が相対的に多く

なり、新興住宅地域と比較して避難にかかる手間や時間に大きな負荷が生ずる。この地域格差について、市は把握をできているのか。また、要援護者の数に対して必要な地域防災リーダーの目安や目標を設定しているか。

答 市長 ①各町内会や自主防災組織において、役員の手不足や高齢化といった課題があることは認識しており、地域防災リーダー養成講座の開催方法の工夫や訓練支援などの取組を通じ、活性化に向けた働きかけを行っている。自主防災組織においては、地域の方々の特性に応じて、災害時の行動要領を定めるところも、大変有効であると考えることから、今後も各地域における取組へ

の支援を行っていく。②昨年度から実施している、自主防災組織への訪問活動を通じて、高齢化の進行による防災体制の地域格差が生じていることは認識しており、自主防災組織との意見交換や訓練への助言等、防災活動の活性化に向けた取組を行っている。また、地域防災リーダーの数は、要支援者の数に対応した

# 一般質問

**問** 北海道では近年市街地で熊の出没が増加しており、人的被害は統計開始以降で最悪となっている。しかし、市は「千歳市は人的被害も特に増えていない。」と非常に緊張感のない認識だと感じている。ここ数年の議会では、街に熊を寄せ付けない対策として、熊の通り道の草を刈ることや地上設置型AIロボットの設置の提案があった。また、ドローン



## 住宅街のヒグマ出没の予防対策

**答** 市長 ①本市は市街地周辺を自然豊かな森林に囲まれた地区が多く、ヒグマの目撃情報も特定の場所に集中していないことから、獣害撃退装置の設置や草刈りによる移動経路の遮断は困難であり、現時点においては、ヒグマを誘引する恐れのある、家庭ごみの適正管理について注意喚起を図

でのプロペラノイズでの警戒や赤外線センサーでの熊の発見などの研究がされているほか、家庭菜園用電子柵の推進など実施する市もあるが、①千歳市が取り組めることは何か。  
②市民自らができることについて改めて情報提供をするべきであると思うが所見を伺う。

**問** 令和3年度の大雪の検証が進められていると伺っているが、除雪連絡会議での町内会等の意見について伺う。②通常の降雪の場

## 町内会への除雪支援事業の拡充

合、町内会はパートナーシップ除雪支援制度を利用するが、令和3年度の大雪のような緊急事態に特化した支援事業はこれまで千歳市にはない。そこで調査したところ、上越市において、除雪が間に合わない緊急時に、市からの依頼で町内会が除雪を代行した場合、除雪代金を支援する事業を新設したとのことである。この制度の導入について検討できないか伺う。

**答** 市長 ①市では、除排雪事業について検証を進めているところであり、4月と5月の2か月間で地域の代表者や除雪業者、市の3者による除雪連絡会議や、町内会などを対象とした除雪地域懇談会などを開催し、

意見を伺った。主な意見としては、「通学路となっている歩道の除雪がされていない」「新たな雪堆積場の確保が必要である」、「生活道路の除雪に伴う、きめ細かな情報提供が必要」などとなっている。②この制度の本市への導入については、雪質、降雪量、気温などの気象状況のほか、道路幅員、道路施設などの道路構造や風習、習慣などの生活状況などにおいて、様々な地域特性があり、本市と上越市の除雪体制や除雪方法が異なるなど、一概に比較することができないが、上越市に対し、制度導入の背景や効果等について聞き取りするなど調査していく。

ものではなく、各地域において防災知識の普及啓発などの役割を期待して育成しているものであり、数値目標は設けていない。

## 国民保護計画に基づく避難訓練の実施

**問** 千歳市は国民保護計画に基づく避難、救護訓練をこれまで実施していないが、訓練の実効性を確認しなければ意味がないと感じる。今般のロシアによるウクライナ侵攻の事態を受け、市長は訓練の必要性や緊急性をどの程度のものと認識しているのか。今後、武力攻撃を想定した避難訓練を実施する考えはないか。本年4月に内閣官房から弾道ミサイルを想定した住民避難訓練の公募があったが、

この公募に対する当市の実施意向の回答の是非とその理由について伺う。  
**答** 市長 武力攻撃などを想定した訓練は、その性質上一市町村のみで実施することは難しいため、これまで国と北海道が連携する訓練に、市職員が参加する形で実施している。市民の参加による避難訓練などについては、国、北海

道、市の連携要領を具体的に確認したうえで、被害状況やそれに基づく避難経路などを想定して実施する必要があることから、段階的に実施を検討していく。なお、内閣官房から通知のあった弾道ミサイルを想定した住民避難訓練の公募については、今年度、避難所開設訓練や地域防災リーダー養成講座、総合防災訓練

その他の質問  
・イベント等の実施時における感染防止対策など

## 議決結果概要・議案についての賛否など

「○」=賛成 ※議員番号「1」山崎昌則 議員は、議長の  
「×」=反対 ため賛否は「-」としています。

件名・議案賛否・議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	委員会	議決結果
	山崎昌則	渡部謙太郎	北原偉男	岩瀬順郎	丸岡伸幸	吉谷徹	藤野章一	飯田盛好	大山益巳	山口康弘	松倉美加	北山敬太	松隈早織	相沢晶子	小林千代美	五十嵐桂一	佐々木雅宏	古川昌俊	坂野智	今野正恵	平川美由紀	仲山正人	宮原伸哉		
議案第1号 令和4年度千歳市一般会計補正予算について(第2回)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	補正予算特別	原案可決
議案第2号 千歳市税条例等の一部を改正する条例の制定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務文教	原案可決
議案第3号 千歳市重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	厚生環境	原案可決
議案第4号 千歳市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	厚生環境	原案可決
議案第5号 千歳市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産業建設	原案可決
議案第6号 財産の取得について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務文教	原案可決
議案第7号 財産の取得について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務文教	原案可決
議案第8号 財産の取得について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務文教	原案可決
議案第9号 財産の取得について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務文教	原案可決
議案第10号 財産の取得について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務文教	原案可決
議案第11号 令和4年度千歳市一般会計補正予算について(第3回)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決

## 令和3年度 政務活動費収支報告

### 政務活動費の交付概要

#### ◎政務活動費とは◎

- 千歳市議会議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として、市議会の会派または会派に所属しない議員に対して交付するものです。

#### ◆交付額◆

議員1人あたり年額20万円

#### ◆交付方法◆

会派または会派に所属しない議員に交付し、残余が生じた場合は、その額を返還することになります。

#### ◆収支報告書・領収書の公開◆

収支報告書・領収書の内容は、市議会ホームページで公開しています。

※市議会では、政務活動費の具体的な運用上のルールや取り扱いを定めた「政務活動費の運用基準」を策定し、市議会ホームページで公表しています。

市議会ホームページ  
令和3年度政務活動費収支報告



## 各会派等の収支報告内容

	交付額 (円)	収入額 (円)	支出額(円)									返還金 (円)	
			調査 研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳 情活動費	会議費	資料 作成費	資料 購入費	支出 合計		
自民党議員会	2,200,000	※14		136,267			52,232				30,000	218,519	1,981,495
公明党議員団	800,000	※4								23,001	31,900	54,901	745,103
ちとせの未来を 創る会	600,000	※3								63,411	98,230	161,641	438,362
日本維新の会・ 新党大地	200,000									34,470	9,680	44,150	155,850
無所属 落野章一 議員	200,000			25,000						1,160	6,400	32,560	167,440
無所属(議長) 山崎昌則 議員	200,000	※1										0	200,001
無所属(副議長) 小林千代美 議員	200,000											0	200,000

※収入は預金利子

●日本共産党は、政務活動費の交付申請を行わなかったことから、政務活動費は交付していない。

## 各会派等の主な支出

### ◎自民党議員会

#### ○研修費

- ・重要土地等調査法研修会「重要土地利用規制法」概要について  
(東京都) 3名 136,287円

#### ○要請・陳情活動費

- ・千歳市における自衛隊の体制強化を求める要望  
自衛隊と地域コミュニティーとの連携に関する要望  
(東京都) 1名 52,232円

### ◎無所属 落野議員

#### ○研修費

- ・第25回地方から考える社会保障フォーラム  
「コロナ・社会保障・地方行政」  
「行政のデジタル化と厚生労働行政」等  
(オンラインセミナー) 1名 25,000円

# 委員会を傍聴してみませんか

各常任委員会では、議会で付託された議案の審議のほか、所管事務の調査として様々な報告について協議しています。

付託とは本会議での審議を効率的に行うため、議決に先立ち所管の委員会に議案等の審査を委ねることです。

総務文教常任委員会では、9名の議員で今定例会中に千歳駅前広場再整備事業などの概要報告や千歳市税条例の一部改正や財産取得などについて審議しました。

厚生環境常任委員会では、7名の議員で一般会計補正予算のコミュニティ助成事業費、低所得の子育て世帯生活支援特別給付金支給事業などの概要報告や千歳市国民健康保険条例の一部改正などについて審議しました。

産業建設常任委員会では、7名の議員で令和3年度観光客入客数、ホッカイドウ競馬場外販売所の移転計画などの概要報告や千歳市営住宅条例の一部改正などについて審議しました。

このように、委員会では、市からの報告事項の確認、現地視察や条例など少数の委員で審議を行っていますので、本会議の傍聴も来ていただきたいですが、議員の生の声を身近に聴くことができる絶好の機会ともいえます。ぜひお越しください。

なお、委員会の傍聴席は、数名分しかありませんので、満席の場合には、ご容赦くださいますようお願いいたします。(右の写真は、委員会のイメージ写真となります。)



## 議会事務局からのお知らせ

### ★議会の予定

令和4年第3回定例会は、9月20日(火)に開会する予定です。

正式な日程は、議会運営委員会の決定をホームページやポスターでお知らせします。

### ★ホームページのご案内

会議の出席状況や、議会だよりで掲載している以外の質問などもご覧になることができます。

ぜひアクセスしてください。

### ★表紙を募集しています！

市議会だより(年4回:2・5・8・12月発行)の表紙を飾る写真や絵、イラスト等を募集しています。千歳の四季や季節の行事をイメージできるものがありましたら、ご応募をお待ちしております。

### (問い合わせ先)

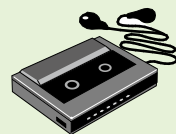
千歳市議会事務局 総務課 調査係  
TEL 0123-24-0791 (直通)

E-mail:gikaisomu@city.chitose.lg.jp

### ★点字・音声版市議会だより

目の不自由な方のために、市議会だよりの内容を点字・録音したものを作成しています。

希望される方は、点字図書室までお問い合わせください。



### (問い合わせ先)

千歳市総合福祉センター2階  
点字図書室 TEL 0123-27-3921

### 編集後記

表紙写真の選考時に動物写真を選んでしまいがちな編集委員の吉谷です。しかし、そんな私もまだ市内でその姿を見ることがない動物がいます…エゾタヌキです。最近ではSNSなど人気になつていようです。きつと千歳市に長く住んでいる方であれば見かけた方もいるのであろうと思いますが、新たな北海道の癒やしとして注目されてはいかがでしょうか。というわけであたのカメラに千歳市のエゾタヌキの写真:実は眠っていませんか?表紙写真のご応募お待ちしております!もちろん他の動物や風景なども熱烈歓迎中ですので、よろしく願います。(編集委員 吉谷 徹)

### 議会報編集委員会

委員長 山口 康弘  
副委員長 仲山 正人  
委員 北原 偉男  
相沢 晶子  
吉谷 徹

市議会だよりは、再生紙と植物油インキを使用しています。